

太平洋戦争終戦80年企画

太平洋戦争

日本人が見ていた報道写真

国際写真情報合本

全7巻

印刷書籍・電子書籍

1944年10月号13ページ

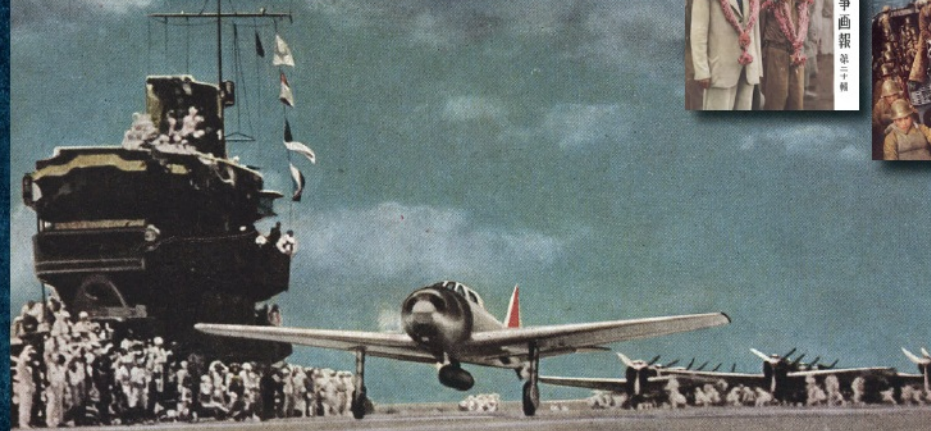
敵米英こそは我等が敵、否、人種の敵である。
彼等がこの地球上に棲息する限り世界平和は望むべくもない。
彼等を徹底的に撃滅し全世界に光明を齎すことこそ我が日本國民に課せられた責務である。ましてや、露敵大勝して本土周邊に迫り神州復讐の野望を逞しうせんとする非常時下にて於いてをや。
一刀阿彌丸を討滅せん！

1945年2月号11ページ

比島の戦局は愈々重大化した。不遑不遑にも、敵はルソン等を侵したのである。しかし我が全軍の特攻魂は愈々もえ上って敵必滅の気概にふるひ起っている。この旗の下我征きて死なん——荒鷲精銳は新春の國旗掲揚式に参列して直ちに攻撃に出動するのである。

1944年4月号25ページ

女性の生産陣挺身はいまや國家の運命につながる重要な課題である。女子の戦場進出についてはすでに幾回となく論じられ、要望された。國家はあくまでも女性の自発的熱意に期待し、信頼しているのだが、果たしてその實状はどうか、政府の挺身制強化の施策をまつまでもなく、全日本の女性が奮って戦列に赴くことが喚望される。
女性よ奮起せよ！
陛下の命に深謝なる戦争の勝敗はかゝって御身等の双肩にかゝっているのだ。



本紙の試読は、刊行と同時に閲覧が出来ます！

試読サイト：<https://kanae-ebook-0303.actibookone.com/>

株式会社かなえ

〒170-0014 東京都豊島区池袋1-10-8 tel: 03-3962-6633 fax: 03-6789-5706

URL <https://kanae-book.co.jp>

Mail info@kanae-book.co.jp

お問い合わせは、上記TEL番号かFAX番号、またはメールアドレスまでお願いします。

取扱店



2024年6月刊行開始

印刷書籍

A4 並製 全7巻 Cコード：0320

第1巻	18,000円+税	ISBN 978-4-86759-477-3	230頁予定	2024年6月刊行予定
第2巻	18,000円+税	ISBN 978-4-86759-478-0	230頁予定	2024年6月刊行予定
第3巻	18,000円+税	ISBN 978-4-86759-479-7	226頁予定	2024年6月刊行予定
第4巻	18,000円+税	ISBN 978-4-86759-480-3	210頁予定	2024年11月刊行予定
第5巻	16,000円+税	ISBN 978-4-86759-481-0	186頁予定	2024年11月刊行予定
第6巻	14,000円+税	ISBN 978-4-86759-482-7	144頁予定	2024年11月刊行予定
第7巻	16,000円+税	ISBN 978-4-86759-483-4	172頁予定	2025年7月刊行予定

全巻合計 118,000円+税

電子書籍

全7巻

第1巻	17,600円+税	ISBN 978-4-86759-484-1	230頁予定	2024年6月刊行予定
第2巻	17,600円+税	ISBN 978-4-86759-485-8	230頁予定	2024年6月刊行予定
第3巻	17,600円+税	ISBN 978-4-86759-486-5	226頁予定	2024年6月刊行予定
第4巻	17,600円+税	ISBN 978-4-86759-487-2	210頁予定	2024年11月刊行予定
第5巻	15,950円+税	ISBN 978-4-86759-488-9	186頁予定	2024年11月刊行予定
第6巻	13,750円+税	ISBN 978-4-86759-489-6	144頁予定	2024年11月刊行予定
第7巻	15,950円+税	ISBN 978-4-86759-490-2	172頁予定	2025年7月刊行予定

全巻合計 116,050円+税 (※同時1~3アクセス共に同一価格です)

「大東亜戦争画報」の特集タイトル一覧

巻数	号数	特集
第1巻	1942年1月号 1	仲野賢く日本海軍特集
	1942年2月号 2	比島・ハワイ海軍一海軍艦隊の駆逐艦隊一
	1942年3月号 3	マレー東部千島千島海軍
	1942年4月号 4	新加坡空軍特集
	1942年5月号 5	ラングーン東部ジャバ島空軍
第2巻	1942年6月号 6	比島航空作戦
	1942年7月号 7	南洋戦艦隊作品
	1942年8月号 8	アリューシャン列島空軍
	1942年9月号 9	田中新一大使官邸記念 新聞記者の特集
	1942年10月号 10	新加坡に降るジャバ島特集
第3巻	1942年11月号 11	重工業資料の特集
	1942年12月号 12	第十三回明治神宮運動大会特集
	1943年1月号 13	大東亜戦争作戦記録画
	1943年2月号 14	大東亜戦争 陸軍軍作戦記録画特集
	1943年3月号 15	神奈川艦隊の艦隊隊たり
第4巻	1943年4月号 16	艦隊隊のインド特集
	1943年5月号 17	東京首脳海軍部副官画報・特集
	1943年6月号 18	海軍記念日特集 市川艦隊の物語
	1943年7月号 19	山本提督の特集
	1943年8月号 20	東條首相官邸画報—パンコック、西貢に降る艦隊
第5巻	1943年9月号 21	ビルマ独立特集・南方文化特集
	1943年10月号 22	南方兵隊特集 東印度海軍
	1943年11月号 23	決戦精神と海軍特集
	1943年12月号 24	大東亜戦争特集・比島独立・文庫作品特集
	1944年1月号 25	戦ふ九州特集
第6巻	1944年2月号 26	陸軍作戦記録画
	1944年3月号 27	海と船の力
	1944年4月号 28	女性兵隊特集
	1944年5月号 29	陸軍作戦記録画
	1944年6月号 30	戦ふインド特集
第7巻	1944年7月号 31	対日日本の物語と海軍の活躍
	1944年8月号 32	戦力増強と決戦精神
	1944年9月号 33	戦力と増強と決戦精神
	1944年10月号 34	戦ふ大東亜
	1944年11月号 35	決戦精神と海軍
1944年12月号 36	比島海軍報道	
1945年1月号 37	海軍の勝利と比島戦局	
1945年2月号 38	海軍の勝利とB29爆撃	

図書館必備の書!!

1922年より国際情報社で刊行された月刊写真報道誌「国際写真情報」。
 本書は、1942年1月号より刊行の「大東亜戦争画報」エディション、全38冊を完全収録。
 誌面の汚れなども補正し、読みやすい状態にて刊行。

戦時下の報道が、どのように国民に伝えられていたのか。

多くの写真やリアルに描写した絵画を中心とした誌面に、言論統制下でどのように報道していたのかを振り返る。
 大本営発表や、南方戦線での戦い、戦時下の海外の様子など、あの時、何が起き、どこへ伝えられていたのかを知ることが出来る大変貴重な資料。

「国際写真情報」

国内著名者の少ない稀雑誌「国際写真情報」とは、1922年から1968年まで国際情報社より刊行された写真報道誌。
 約10名の海外特派員を擁し、豊富な海外情報と国内情勢の写真を報道により、80年間の日本の姿を交代でも、俯瞰的に「読者」に
 国際情勢、政治、軍事、産業、社会問題、教育、娯楽、美術、医学、宗教、スポーツ、科学、ファッション、娯楽、暮らし等幅広い分野を網羅した。
 雑誌創刊のため1945年2月号をもって休刊。戦後も1945年5月の臨時による社団法人の移行でなくなり、1951年5月号にて閉刊。

※電子書籍・印刷書籍共に刊行版を発売中!! (全11回)

「大東亜戦争画報」とは

「国際写真情報」の1942年1月号から1945年5月号までを「大東亜戦争画報」の題名で刊行。

第二巻（一九四二年一月）は「今や来る天賦の賦」一巻必勝の信念に燃えよ!! 願って東條英首相の放言の全文を掲載している。そこには東條という指導者を力強く擁護するべき指導者と印刷すべき書面がうかがえる。すなわち、本書は東條英首相の「民衆と共に征く東条首相」(自決)、「皇軍と共に征く」(断平)「皇軍の鉄槌は下る日本」の見出しを付け、演説する東條の写真を掲載している。日本の責任担当者たちは、この戦争を「民衆の支持なしには進められない」と断言していたのである。ただしその東條は下を向いており、同盟国軍のヒトラーやムッソリーニのような力強い指導者イメージの形成には至っていない。それは日本のプロパガンダ技術の水準を示すものともいえようが、東條に天皇の地位を奪わす。指導者の「色」が「白」を背景に下向きしているともいえ。

解説：一ノ瀬俊也 (著者)

埼玉大学経済学部長、専攻は日本近代史、特に軍事史、社会史を研究。
 「歴史家の現実」(歴史社現代新書)、「皇軍と皇國」(歴史社現代新書)、「皇軍と皇國」(歴史社現代新書)、「皇軍と皇國」(歴史社現代新書)を著した。『文芸春秋』ほか著書多数。

